平成31年度当初予算　予算要求シート

事業区分：　その他一般　　マスタープラン：　3つの挑戦　低炭素　／　施策番号　5-4　・　6-3　・　　・　　局・課名：　建築都市局　交通政策課

事業名	路面電車活性化事業

事業費（千円）	平成29年度決算額	平成30年度予算額	平成31年度要求額
	309,954	303,994	340,416

債務負担行為	期間	要求額（千円）
	H　～　H	

事業概要

【目的】

阪堺線は、長年市民に親しまれてきた公共交通機関であり、本市のまちづくりの上でも重要な存在である。しかし、利用者の減少に伴い、阪堺線（堺市内区間）の経営は非常に厳しい状況が続いている。本事業は、阪堺線に対する支援策を実施することにより、喫緊の課題である阪堺線の運行継続を図るとともに、本市のめざすまちづくりと連携しつつ、阪堺線の再生・活性化を図ることを目的とする。

【内容】

・路面電車利用促進補助
　堺市内～大阪市内区間の均一運賃化、ゾーンチケット発行
　高齢者利用割引、利用促進のための周知広報事業への支援
・路面電車再生対策補助
　施設の保安・保守等に要する経費への支援
・路面電車施設高度化補助【国との協調補助】
　低床式車両の導入
・鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助【国との協調補助】
　老朽化対策のための軌道施設改修補助（マクラギ更換等）
・阪堺線活性化推進懇話会での支援策の検証等

【今年度要求のポイント】

・平成22年度より開始した阪堺線に対する支援策により、堺市内区間を中心に利用拡大している中で、支援を継続することで阪堺線（堺市内区間）の早期の自立再生を促す。
・平成31年度は、市民からの要望が多い低床式車両の増車のための費用等を要求する。

主な要求内容　（単位：千円）

項目	30年度予算	31年度要求額	内容・積算等
路面電車利用促進補助	150,000	155,000	利用者拡大策への支援
路面電車再生対策補助	50,000	45,000	施設の保安・保守
路面電車施設高度化補助	22,900	41,666	低床式車両の導入
鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助	79,933	97,426	軌道施設改修等
その他	1,161	1,324	阪堺線存続支援策効果検証委託料等
合計	303,994	340,416	

スケジュール（経過及び今後展開）

【経過（～30年度）】	【31年度】	【今後予定（32年度～）】
・支援開始（平成22年度） ・支援策の実施（低床式車両導入、停留場新設、停留場改修、軌道改修等） ・阪堺線活性化推進懇話会での検証、支援策中間検証等	・軌道改修、利用者拡大策への支援等 ・利便性向上のための施設高度化支援 ・阪堺線活性化推進懇話会で検証等	・中間検証に基づいた支援策継続（利便性向上のための施設高度化支援、老朽化対策支援等） ・阪堺線活性化推進懇話会での検証等

その他　特記事項

みんなの審査会対象外

関連事業：　建築都市局　総合交通体系調査（交通政策課）
　　建築都市局　公共交通利用促進事業（交通政策課）

整理番号　：　17　－　3　－　0240